

環境調査結果のお知らせ

平成30年2月20日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は11.3~13.7℃で、前回調査時(H30.1.23)と比較して全層で1.0~1.8℃下降していました。

塩分は29.0~32.7で、前回調査時と比較して表層から1m層で0.9~1.1上昇し、2m層から底層で0.2~0.3低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は9.6~10.2mg/lで、前回調査時と比較して全層で1.7~2.8mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は3.2mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.1.23)	
		今回調査	差(今回-前回)
0m	11.3	12.8	▲ 1.5
1m	12.8	13.8	▲ 1.0
2m	13.3	15.1	▲ 1.8
B-1	13.7	15.2	▲ 1.5

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.1.23)	
		今回調査	差(今回-前回)
0m	29.0	28.1	0.9
1m	30.9	29.8	1.1
2m	32.1	32.4	▲ 0.3
B-1	32.7	32.9	▲ 0.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.1.23)	
		今回調査	差(今回-前回)
0m	9.6	7.9	1.7
1m	10.1	7.8	2.3
2m	10.2	7.4	2.8
B-1	10.0	7.2	2.8

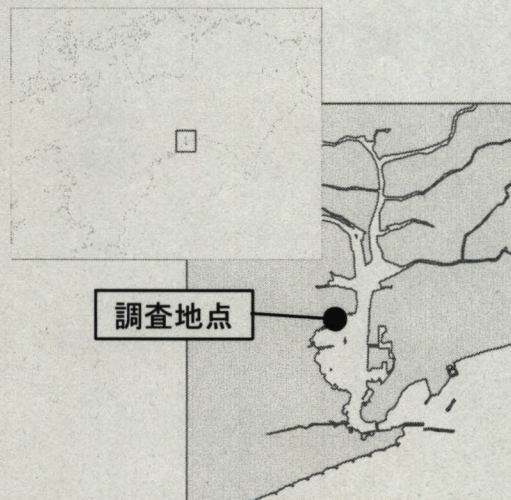


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.7	3.8
透明度	3.2	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステナム	アカシオ・サンガイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	0	100
1	0	0	0	5	200
2	0	0	0	8	100

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>